

ガラス体積計のJCSS校正証明書の取扱い開始

信頼のIWAKIブランドより、JCSS認定機関の校正書付ガラス体積計(ホールピペット、メスシリンダー、メスフラスコ)の取り扱いを開始しました。

ワンストップで、製品から証明書までお手元にお届けします。

JCSS校正とは

JCSS(Japan Calibration Service System)とは、計量法に基づく日本の校正事業者登録(認定)制度です。ISO国際規格に準拠した不確かさの保障を計量行政から得るには、JCSS校正の認定を受けたJCSS認定事業者に測定器の校正を依頼し、JCSS校正証明書を得る必要があります。また、JCSS認定を行っているIA-JAPANは国際試験所認定協力機構ilac-MRA、およびアジア太平洋協力機構APAC-MRAに署名している機関であるため、本証明書にはJCSSマークの他にilac-MRAのマークも入っています。

ISO国際認証取得等で国際相互認証が必要な際には、是非、ご検討ください。

JCSS校正証明書付 IWAKI ガラス体積計

ガラス体積計を新規にご注文の際に、JCSS校正証明書付きでご用意させていただきます。

校正は外部のJCSS登録事業者によって行います(書類の発行元はAGCテクノグラスではありません)。

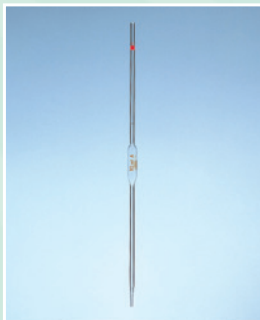
JCSS校正証明書発行対象製品

ご注文の際は、ご希望製品の品種コード、数量の他、書類に記載させていただく「施設名」と「施設ご住所」について事前にお知らせください。

製品代金は別途申し付けます(表は書類のみの価格です)。

分類	製品	容量	標準価格(円)
TP1	ホールピペット各種	0.1~200mL	7,500
CY1	メスシリンダー各種	5~500mL	10,000
CY2		1,000~2,000mL	13,000
CY3	メスシリンダー 1計量点追加	5~500mL	3,000
CY4		1,000~2,000mL	4,500
VF1	メスフラスコ各種	5~200mL	10,000
VF2		250~2,000mL	13,000
VF3		3,000~5,000mL	20,000

※特注品についても対応できる場合があります。お気軽にお問合せください。



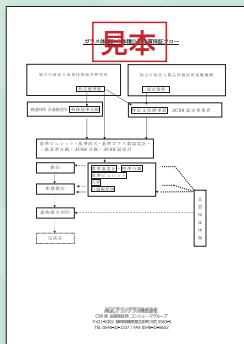
ガラス体積計のトレーサビリティについて

ガラス体積計のトレーサビリティ制度

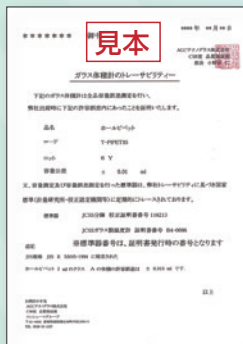
ガラス体積計が国家計量標準に準じているかについて保証する制度です。ISO9000シリーズでは企業が、製品の品質を正しく維持管理していることの証明が求められます。製品の製造や検査に用いられるガラス体積計は国家計量標準によって正しい値を示しているか、定期的に保証されることが必要です。この保証方法として、ガラス体積計が校正された標準器(基準ビューレットや分銅・温度計等)によって製造・検査され、その標準器が国家計量標準にまで繋がることを体系的に保証するトレーサビリティ制度が用いられています。

トレーサビリティ証明書 1~3の書類で対応しています。

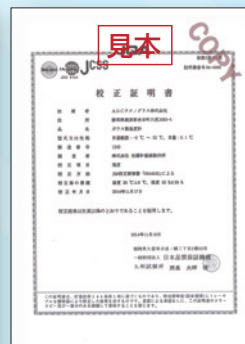
1. 「品質保証フロー図」



2. 「ガラス体積計のトレーサビリティ」(体積公差)



3. 「校正証明書」または「基準器検査成績書」(コピー)



内容	標準価格
トレーサビリティ関連書類(1)~(3)	一式 10,000円
「校正証明書」または「基準器検査成績書」追加	一部につき 5,000円

社内検査成績書

新規にご注文いただくガラス体積計において、ご希望の容量目盛について基準器を用いた実容量測定を行い、成績書を発行します。

識別のため器物番号を本体に記入(サンドブラスト法)します。

製品代金は別途申請けます。

内容	標準価格
社内検査成績書	一計量点 7,000円

- リーフレットに記載されている標準価格は、2023年4月1日現在のメーカー希望小売価格を示します。消費税は含まれておりません。価格及び製品仕様に関しては、予告なく変更する場合がございます。
- リーフレットに記載の標準価格・メーカー希望小売価格等の表現は、代理店・販売店の自由な価格設定を拘束・指示するものではありません。実際の納入価格に関しましては、代理店・販売店へお見積をご依頼ください。